

2023年5月22日

西日本鉄道株式会社

当社路線バス 乗車口扉を開けた状態で運行した事案の発生について

5月22日、当社路線バスにおきまして、乗車口扉を開けた状態で運行する事案が発生しました。当該バスにご乗車されていたお客さまにお怪我等はございません。

お客さまの安全を脅かすこのような行為が発生したことにより、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

なお、当社グループでは同様の事案が今月に入り他にも2件発生しており、ホームページでの周知ならびに再発防止策を講じてまいりましたが、3件目の事案を惹起したことは誠に遺憾であり、重ねてお詫び申し上げます。今回の事案の発生を受け、さらなる再発防止に資する取り組みを進め、お客さまの信頼回復に努めてまいります。

記

1. 発生日時

2023年5月22日(月) 午前8時09分頃

2. 発生場所

福岡市博多区下川端町「川端町・博多座前」バス停～「土居通り交差点」間(約80m)

3. 当該バス

大濠公園7時49分発 月見町行き(明治通り経由、行先番号71番)

4. 乗客

約10名(ご乗車のお客さまにお怪我等はございませんでした)

5. 概要

当該バスは8時09分に川端町・博多座前バス停で停車後、乗車口扉が開いた状態で「土居通り交差点」までの約80mを運行したものです。

6. 原因

乗車口扉が閉まったことの確認が不十分であったこと

7. 再発防止策

- ・西鉄バスグループ全乗務員に対する本事案の情報共有と再発防止策の周知・徹底
- ・西鉄バスグループ全乗務員に対する運行前点検における装置等の動作確認の指示・徹底
- ・「ドア開警報ランプ」に加え、ドアが開いたまま走行しようとした場合に「警報ブザー」がなるように車両を改良

以上